

授業科目	マルチメディアツーリズム					単位	2		
履 修	選択	関連資格				ナンバリング	TO31114J		
開講年次	3	開講時期	後期	該当DP	DP5-1 DP5-2				
担当教員	若菜 啓孝								
授業概要	観光情報をわかりやすく伝えるには、マルチメディア(文字・音声・静止画・動画)などを取り入れる必要があります。従来、テレビや雑誌といったメディアが中心となっていました。しかしながら、情報通信技術の発展とともに変化し、「GPSからの位置情報を使った観光資源情報の検索」や「AR(Augmented Reality)技術を活用した観光情報提示」「音声ガイドシステムによる観光情報提供」などICT利による様々なサービスが生まれています。また、「手配する方法」「現地で活用」「旅行者同士で共有」などの場面で、インターネットが活用され、旅行者の観光行動も大きく変化しており、さらに、これらの観光情報はブログ作成などにより個人で発信することも可能です。この授業においては、観光と情報の関連性を学習するとともに、マルチメディアコンテンツの作成法や発信法について学習していきます。実習では、主に九州地方を中心とした地域の観光資源をとりあげて行います。								
学生が達成すべき行動目標	1. 観光資源コンテンツ作成のためのコンピューターソフトを活用できる。 2. 設定した観光地の紹介や旅行プランの作成ができる。 3. 営業・販促用としてのHPやパンフレットが作成できる。								
達成度評価									
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート 外の提出物	その他	合計	備考	
総合評価割合	0	10	50	20	0	20	100		
知識・理解 (DP1-1)									
知識・理解 (DP1-2)									
知識・理解 (DP1-3)									
知識・理解 (DP1-4)									
思考・判断 (DP2-1)									
思考・判断 (DP2-2)									
関心・意欲 (DP3-1)									
関心・意欲 (DP3-2)									
態度(DP4-1)									
態度(DP4-2)									
態度 (DP4-3)									
技能・表現 (DP5-1)			30	20			50		
技能・表現 (DP5-2)		0	30			20	50	その他はグループワーク貢献度	
技能・表現 (DP5-3)									
具体的な達成の目安									
理想的レベル				標準的なレベル					
標準レベル1-3を満たし、実用化(外部公表)なコンテンツ制作を行うことができる。				1. 観光資源コンテンツ作成のためのコンピューターソフトを活用できる。 2. 設定した観光地の紹介や旅行プランの作成ができる。 3. 営業・販促用としてのHPやパンフレットが作成できる。					
授業計画									

進行	テーマ・講義内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	予習・復習時間(分)
1	テーマ: オリエンテーション 授業の流れ、使用するシステムの説明	講義・演習	復習: 該当部分の復習	30
2	テーマ: 事例紹介・収集(1) 観光庁の政策・地方の観光事業(位置情報)	講義・演習	復習: 該当部分の復習	60
3	テーマ: 事例紹介・収集(2) 観光庁の政策・地方の観光事業(AR)	講義・演習	復習: 該当部分の復習	60
4	テーマ: 事例紹介・収集(3) 観光情報とユニバーサルデザイン	講義・演習	復習: 該当部分の復習	60
5	テーマ: WEBページ作成法(1) モバイル対応HP作成について(文字情報)	講義・演習	復習: 該当部分の復習	60
6	テーマ: WEBページ作成法(2) モバイル対応HP作成について(画像情報)	講義・演習	復習: 該当部分の復習	60
7	テーマ: コンテンツ作成法(1) 画像の特性・加工法について	講義・演習	復習: 該当部分の復習	60
8	テーマ: コンテンツ作成法(2) 動画の特性・加工法について	講義・演習	予習: 次回発表のまとめ	60
9	テーマ: プレゼン技法 効果的なプレゼン技法について	講義・演習	復習: 該当部分の復習 予習: 次回発表のまとめ	90
10	テーマ: 中間報告 今までの成果をまとめる	講義・演習	復習: 該当部分の復習	90
11	テーマ: 地域の設定およびコンセプト 個人およびグループによるテーマ設定 (RESAS 等の利用)	講義・演習	復習: 該当部分の復習	30
12	テーマ: 情報発信法について HP、ブログの発信方法について	講義・演習	復習: 該当部分の復習	60
13	テーマ: 観光地の旅行プラン設計 設定した地域の観光情報の整理	講義・演習	復習: 該当部分の復習	60
14	テーマ: 最終報告 成果をまとめる	プレゼンテーション	プレゼンテーション最終校正	60
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				

23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	Excel,Powerpoint の基本操作			
テキスト	レジュメ配布			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	参考図書・教材等／データベース・雑誌等の紹介 教材:必要に応じて資料を配布します。			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	1. 「情報の表現法」を履修していることが望めます。 2. 後期開講であるため夏期休業中の旅行などをした場合には、画像や動画をストックしておくことと実習の際利用していきます。(HP やプレゼン資料作成には、自分が撮った写真・動画を使用する事とします。) 3. e-learning システムやSNSを利用します。授業以外でも積極的な学習を行ってください。 4. 多くの事例などを検索・収集を行い、学生目線、若者目線での新しいサービスの提案などを期待しています			
達成度評価に関するコメント	レポートやプレゼン内容に関しては、授業中に説明します。 この授業では、個別の課題提出物の他、グループワークにおける課題の提出によるもので達成度の評価を行います。その際、グループワークにおけるその貢献度(グループでの関わり)についても反映させます。			

